

RDDって、なんだ?

「希少・難治性疾患とRDD」展示ブース

知ることからはじめられる 社会貢献活動があります

希少・難治性疾患とは、患者数が少なく、病気のメカニズムが複雑で治りにくい病気のことをいいます。世界にはこのような病気が約7000もあるといわれていますが、1つ1つの病気の患者数が少ないがゆえに、診断方法や治療法の研究開発が進んでいない例がたくさんあります。

本展示ブースでは皆さんに知って欲しい希少・難治性疾患の情報提供と寄付活動を行います。是非お立ち寄りください。

日時

2月21日(Thu)

11:30 ~ 13:30

会場

浜松町ビルディング
3階貸会議室
浜松町マルシェ内

アールディーディ

RDDとは?

Rare Disease Day (世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)は、より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指し、スウェーデンで2008年から始まった活動です

2019年、浜松町ビルディングはRDD JAPANの趣旨に賛同し、入居テナントの皆様とともに活動を支援しています。



寄付金は、全国で行われるRDDイベント活動に役立てられます。

ワンコインからの寄付活動

ピンバッジ・てぬぐい・トートバッグ・Tシャツ

他、様々なグッズでRDDを支援 & 認知向上



浜松町ビルディング
RDD2019
応援特設サイト



RDD JAPAN

世界希少・難治性疾患の日
Rare Disease Day

2019/02/28(木) 11:00-21:00

丸ビル 1F マルキューブ 入場無料

～ 知って貢献、買って貢献、参加して貢献 ～

あなたが知ることによって 笑顔が増えます

RDD2019 浜松町ビルディング 実行委員会
<http://www.rddhamasmile.com>